

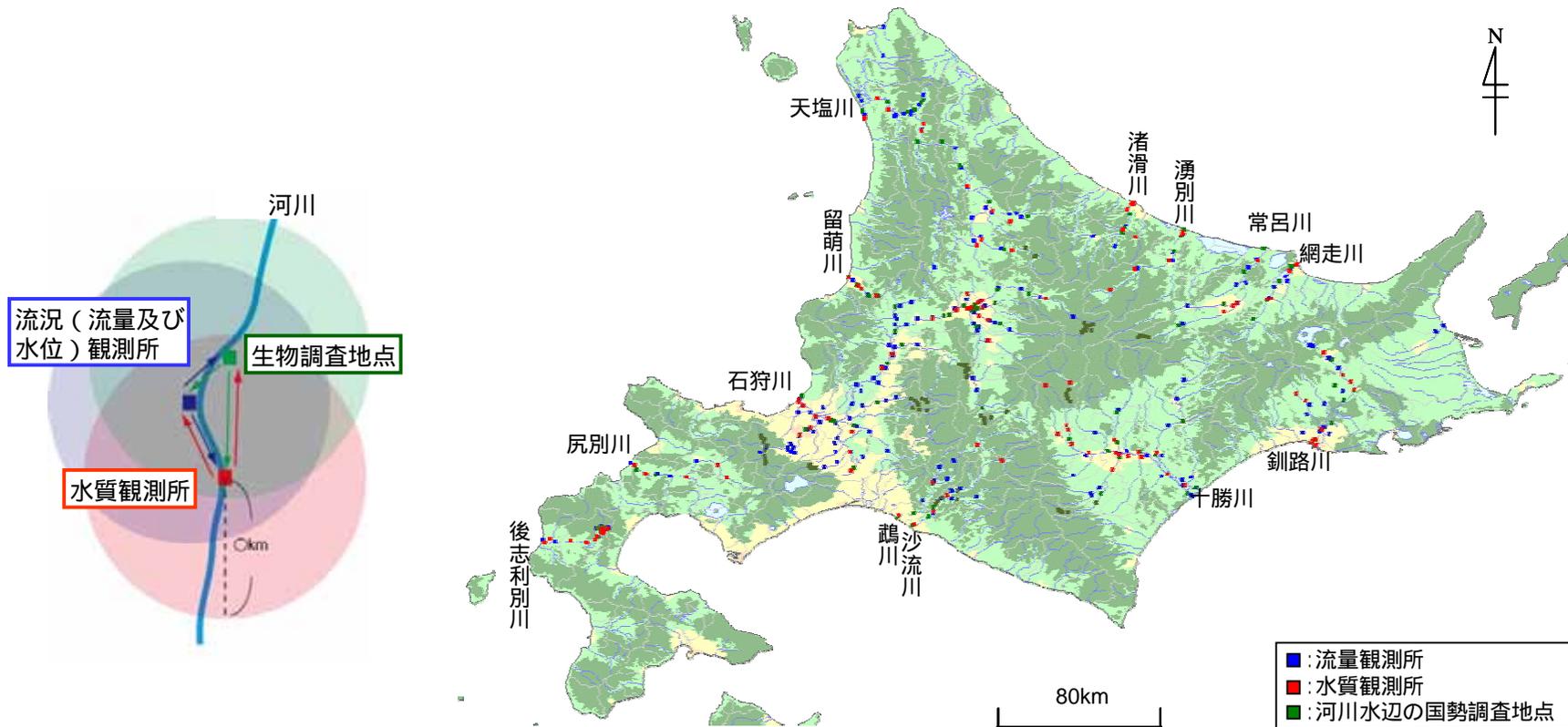
他の河川環境調査と水辺国調

天野委員提出資料

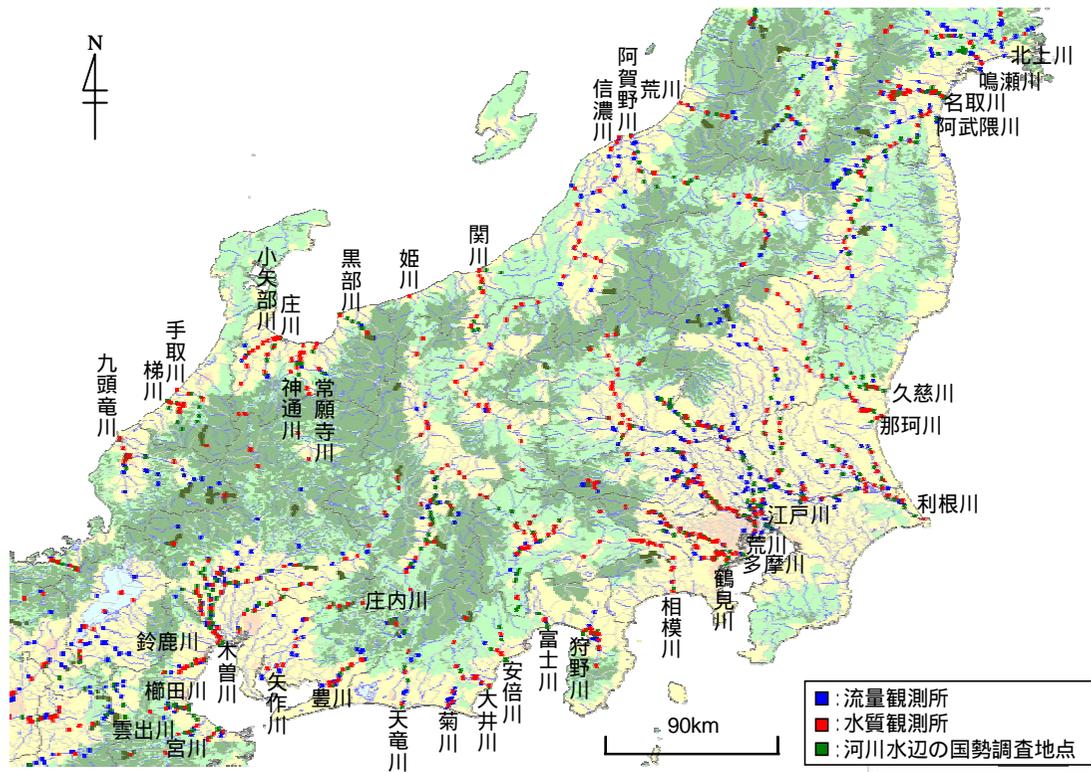
1) データの存在状況の整理とデータの収集

対象河川の抽出

全国109水系の流況、水質データのそれぞれの観測地点と河川水辺の国勢調査における調査実地地点が、ある範囲内にある地点を選出



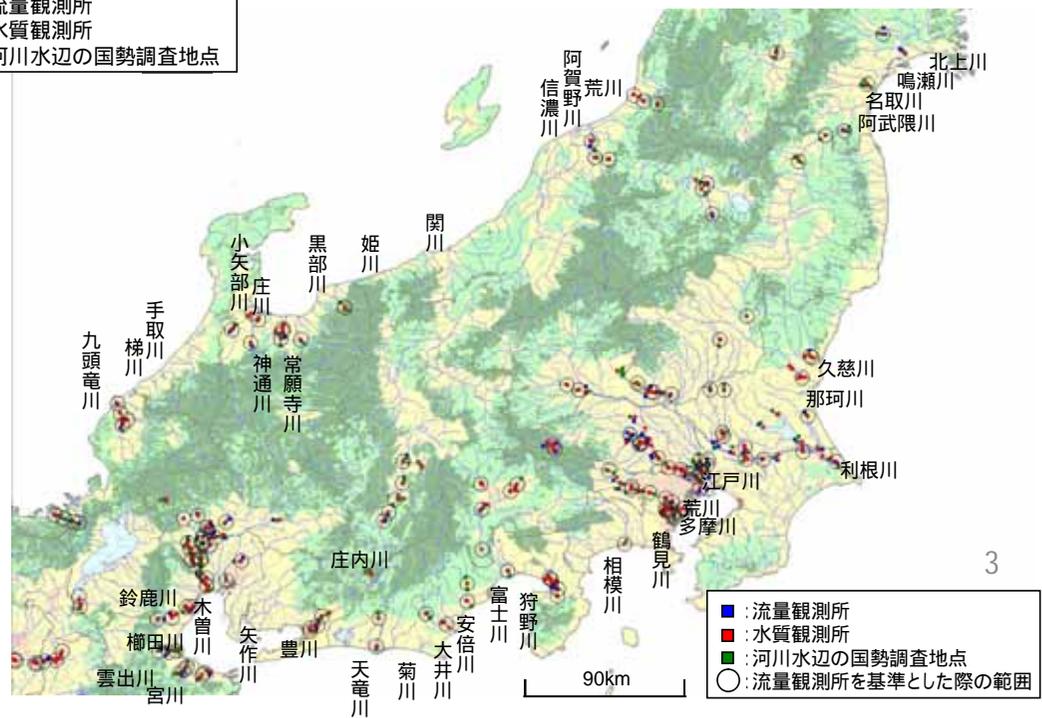
調査実施位置図(北海道)

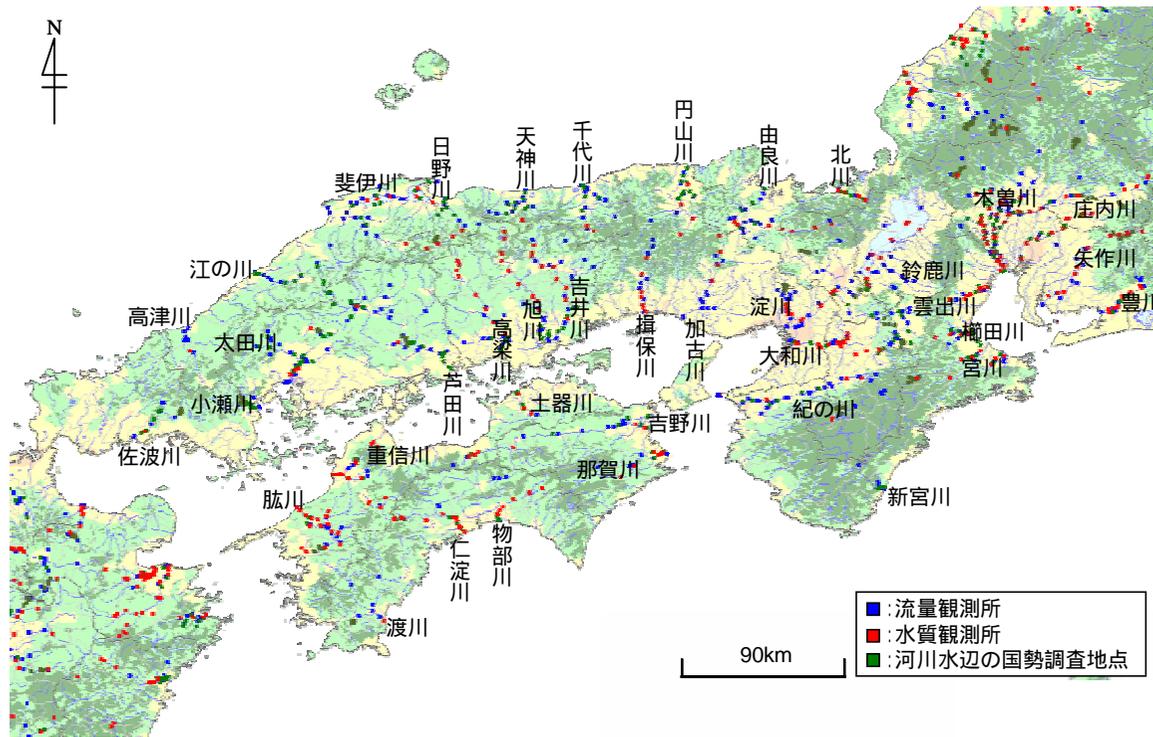


調査実施位置(関東)

左上の図の様に調査地点は多いが、流量、水質、水国と一緒に調査されている地点は少ない(右下図)。

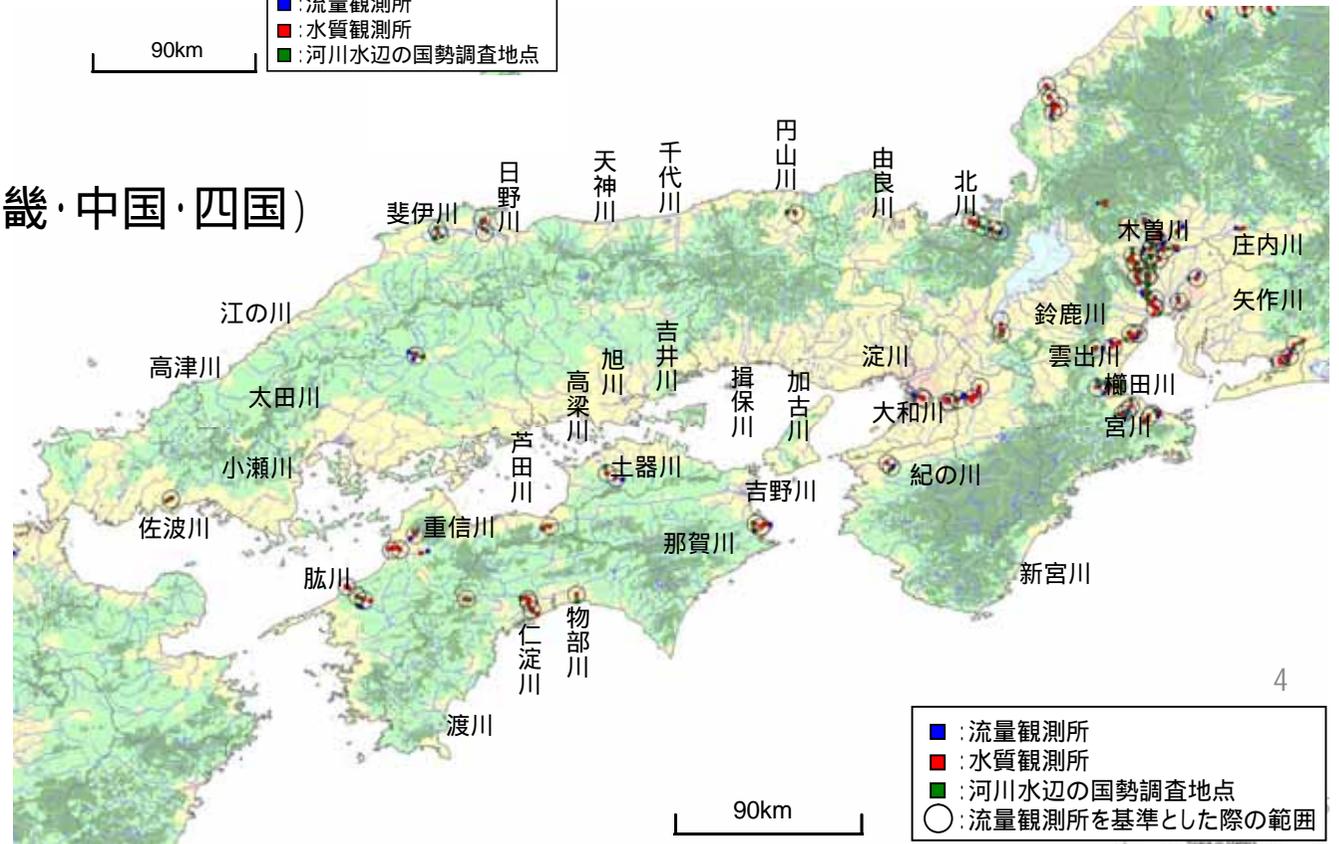
調査地点の抽出(関東)





調査地点の抽出
(中部・近畿・中国・四国)

調査実施位置(中部・近畿・中国・四国)



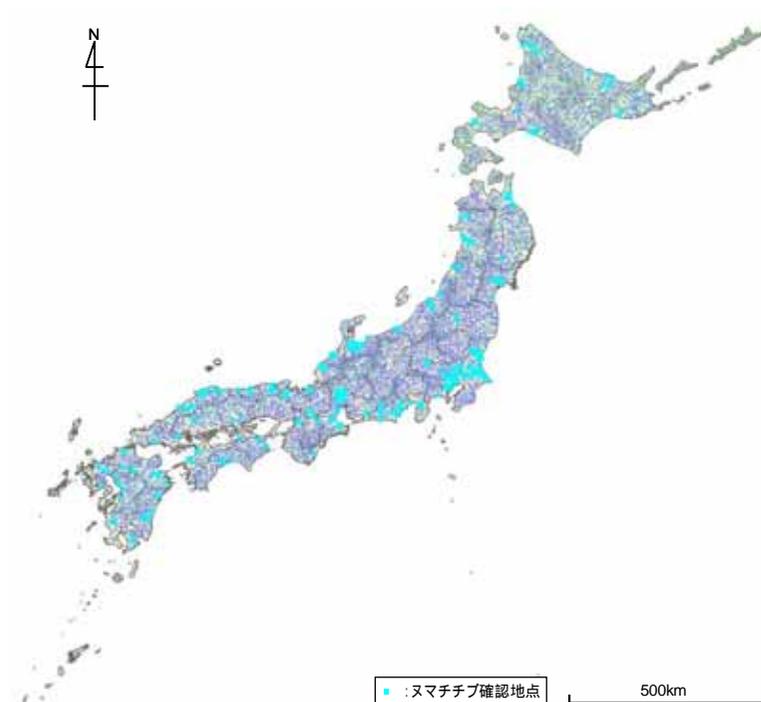
左上の図の様に調査地点は多いが、流量、水質、水国が一緒に調査されている地点は少ない(右下図)。

対象とする魚種の選定

(1) 広域に分布する種

確認種	確認河川数	順位
ヌマチチブ	112	1
アユ	110	2
ギンブナ	108	3
ウグイ	106	4
オイカワ	104	5
コイ	102	6
カマツカ	100	7
ナマス	100	7
ボラ	100	7
マハゼ	98	8
モツゴ	96	9
メダカ	93	10

魚種	ヌマチチブ	アユ	ギンブナ	ウグイ	オイカワ
確認された河川数	112	110	108	106	104
魚種確認地点周辺の 水質観測所数	186	191	249	246	257

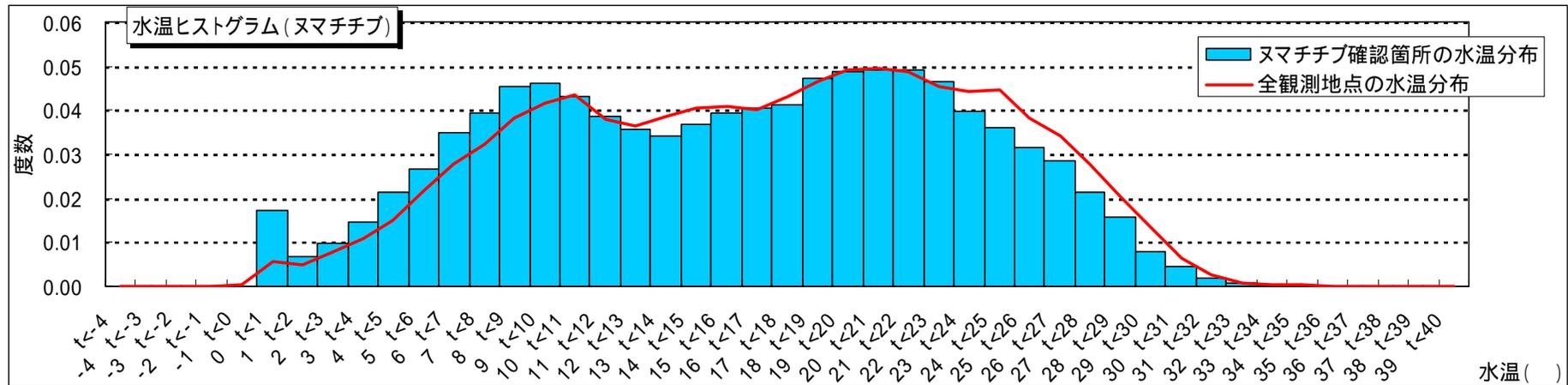


(2) 狭温性の冷水魚

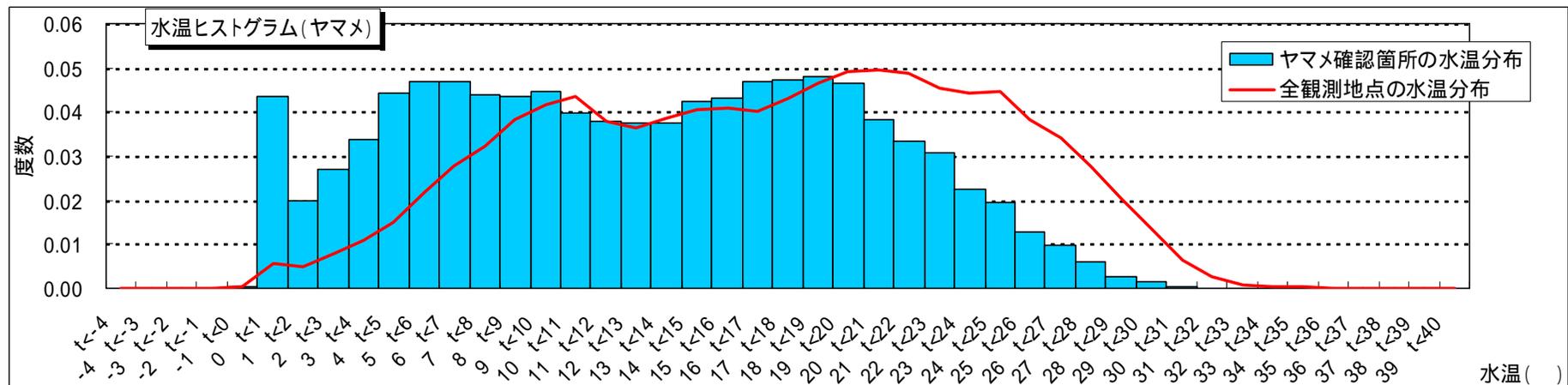
魚種	アカザ	アマゴ	カジカ	ニッコウイワナ	サクラマス	ヤマメ
狭温性魚種の確認地点周 辺の水質観測所数	36	11	41	3	1	43

その他、外来種・底生動物・水際植生を考慮

魚種毎に存在場の水温など河川的环境状態が集計できる



ヌマチチブの選好曲線



ヤマメの選好曲線